



まきび 進路だより

令和6年12月24日発行
岡山県立倉敷まきび支援学校
進路指導係

◎A 中での進路学習

A 中では、進路学習として事業所見学や身近な仕事調べ等に取り組んでいます。今回は作業学習について紹介します。

生徒全員が四つの作業学習班（農園芸班、手芸班、工芸班、さき織り班）に分かれて、農作物や製品を作っています。それぞれの目標をもち、役割を果たすことや作った製品を買っていただく経験を通して働く意欲を高め、将来の生活や自立につながるように学習しています。

12月17日（火）には、作業学習で育てた農作物や製品を保護者の方々に買っていただく販売会がありました。9日（月）～13日（金）には販売会に向け、作業週間がありました。準備や販売練習に毎日取り組み、生徒全員で力を合わせて頑張りました。

【各作業班の様子】 今年度も新たなことにチャレンジしました！

農園芸班

「マリーゴールド」を種から育てました！

ポリポットにまいて大きくなった苗を畑やプランターに丁寧に植え付けました。水やりも頑張っています。



育った苗を植え付けしている様子

手芸班

「新商品開発」に注力しました！

みんなで力を合わせて、商品を10種類以上増やし、ラインナップを充実させました。新商品がたくさんあると喜んでいただきました。



サシェ作りの様子

工芸班

「ブラッシュアップ」の視点で材料や工程を生徒の意見を取り入れながら見直し、製品の品質を高めました！

新商品の布やタイトルでできたコースターも好評でした。



メモ帳作りの様子

さき織り班

「作業工程の見直し」をしました！

布の切り込みやアイロン掛けなど、教職員が行っていた下準備や仕上げの工程を工夫し、生徒が任うようになりました。



手織り機で製品を作る様子

【販売会の様子】



販売会当日は、自信をもって接客や実演販売などに取り組み、保護者の方にたくさんの商品を買っていただきました。生徒たちの充実した表情から、今後の進路学習につながる良い機会になったのではないかと感じました。

◎B 部門での進路学習



B 部門



B部門小学部では、校外外で行った「買い物学習」や「生活科」「社会科」に取り組んでいる様子をお伝えします。また、中学部では、「委員会活動」「係活動」を、高等部は、今年度から行っている「校内実習」の様子を報告します。

小学部



「買い物学習」

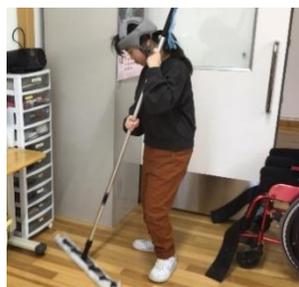
校外外で買い物学習をしました。マナーを知ったり、金銭の大切さや働く人々に気付いたりするということに繋がる学習になりました。



「生活科」「社会科」

スーパーの見学・インタビューを通して、地域で働く人たちの思いや創意工夫について知り、働くことや働いている人について興味関心を深める学習となりました。

中学部



「委員会活動」

今年度は全員が委員会に所属し活動に取り組んでいます。体育委員は体育の授業準備をするなどして、それぞれが委員会の仕事に責任をもって取り組むことができました。

また、決められた時間に掃除を行ったりゴミを集めて捨てるに行ったりと毎日継続して行い、学級に貢献しています。

高等部

「校内実習」

今年度から、校外現場実習週間に合わせて、B部門でも校内で実習週間を設けて、全学年で校内実習に取り組んでいます。校内実習週間では、作業の時間やレクリエーションの時間、個別課題の時間など、進路先の生活リズムに合わせた時間割を組んでいます。写真は、作業の時間に「ペットボトルのラベルはがし」や「サンプルはがし」に取り組んでいる様子です。作業時間いっぱいがんばることができました。

